



ハイエンド・マシンにふさわしい音響を探しているなら
GX-500HDにグレードアップしてください
ゲーミング、DTM、音楽すべての真実を描き出す
オンキヨーのハイエンドPCスピーカーです

iPodをはじめとするデジタルオーディオプレーヤー(DAP)の普及により、家庭内で音楽を聴くスタイルは多様化し、オーディオ機器で再生するユーザーだけでなく、パソコンで音楽を再生するユーザーも増加しています。オンキヨーは1998年に業界に先駆けてPC用オーディオボードを開発し、以来ハイクオリティなPCスピーカーも投入して、PCのグレードアップを図るユーザーから高い支持を得ております。しかし、ハイスペックなPCを使用するユーザーの間では、ゲーミング、DTM、音楽のどの用途でも満足できるPCスピーカーへのニーズが依然としてありました。このたび発売する「GX-500HD」は、オンキヨーのフラッグシップ技術を結集して設計されたハイエンドPCスピーカーです。瞬時のパワー感やスピード感に優れたVL Digitalアンプ、最先端のスピーカー振動板を搭載し、ピュアオーディオ機と同じハイレベルな設計フローを課して開発しています。ハイエンド・マシンにふさわしい音響性能を求める方に、最高クラスのPCスピーカーを提案いたします。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND

ONKYO[®]

プレスお問合せ先 オンキヨー株式会社 営業管理部 山本誓一 TEL.072-831-8005
写真画像はこちらから www.jp.onkyo.com/onkyo/ の「New Products」より当製品をクリックください
掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーコールセンター TEL.050-3161-9555



GX-500HD

パワードスピーカーシステム

オープン価格 4月10日発売予定

- ONKYOオーディオアンプとスピーカーのフラッグシップ技術を結集した、PCスピーカー最上位モデル
- 最先端テクノロジー「VL Digital」を採用。デジタルアンプのパワーを最大限に引き出し、原音に忠実な再生を実現
- 質感のある豊かな低音再生を実現する「10cm A-OMFモノコックウーファー」
- ヴォーカル帯域の細やかなニュアンスまで再現する「3cmリングツイーター」
- 側板を別構造にして厚みをアップ。高級スピーカー同様の強固なキャビネット構造で音質に影響する振動をシャットアウト
- デジタル信号からピュアなアナログ信号を生成する特許技術回路「VLSC」を搭載。音の实在感を飛躍的に向上
- 高品質音楽再生に対応する24bit/192kHzの光デジタル入力端子

実用最大出力	40W+40W(4Ω、JEITA)
周波数特性	50Hz～100kHz
スピーカー	ウーファー：10cm A-OMF モノコック型 ツィーター：3cmリング型
キャビネット内容積	5リットル
音声入出力端子	入力：デジタル1、アナログ2 出力：サブウーファー1、ヘッドホン1
最大外形寸法	Rch: W169×H263×D240mm Lch: W169×H263×D215mm サランネット、ターミナル突起部含む
質量	Rch: 6.4kg Lch: 4.3kg
付属品	RCAステレオピンケーブル、スピーカーケーブル、スパーサー×8

主なテクノロジー

ハイエンド・マシンにふさわしいパワードスピーカー

一般的なパソコンの内部には、音声信号に影響を与えるさまざまなノイズが含まれており、そのままの状態では再生の際に音質を劣化させてしまいます。そのためグレードアップを検討するPCユーザーは、オーディオボードやUSBプロセッサーといったサウンドデバイスを購入して、音声信号がパソコンのメイン基板(=マザーボード)上に装備されたサウンド処理回路を通らずに、オーディオ設計の専用サウンド回路を通してPC用スピーカーへ流れるようにします。PC用スピーカーは音の出口となりパソコンの音響性能を大きく左右するため、PCのハイエンドユーザーはより高性能なモデルを求めます。

GX-500HDは、オンキヨーのフラッグシップスピーカー/アンプの開発で得られた技術を投入したハイエンドPCスピーカーです。瞬時の駆動力に優れた「VL Digital」アンプや、自社開発のスピーカー振動板を搭載し、またアンプとスピーカーを同時設計するアンプ内蔵スピーカーのメリットを活かして音質チューニングを徹底、ハイエンド・マシンにふさわしい音響性能を追求しました。

エネルギー感あふれるサウンド、「VL Digital」アンプ

パワードスピーカーでは、内蔵するアンプ部のクオリティが鍵を握ります。GX-500HDは、エネルギー効率の優れたデジタルアンプを採用し、ONKYOオーディオのフラッグシップアンプで開発された「VL Digital」技術を搭載しました。従来のデジタルアンプで悩まされていたデジタルノイズの変換エラーを解消し、エネルギー感にあふれたピュアサウンドを実現、音楽などの躍動感をありのままに再現します。



VL DIGITAL

主なテクノロジー

振動板素材から設計する本格スピーカーユニット

オンキヨーは、スピーカーの心臓部と言われるスピーカーユニットを振動板の素材開発から行い、こうして生み出された本格スピーカー技術を各製品へ投入しています。ウーファーにはこの設計理念をもとに開発された高級振動板「A-OMFモノックコーン」を採用しています。強靱で軽量の振動板の究極の理想に近づけ、単品ピュアオーディオスピーカーと同等のクオリティをパソコン用スピーカーに追求しました。

またツイーターには、可聴帯域上限とされる20kHzをはるかにこえる、100kHzまで再生可能なリング型を採用しました。声の艶や感情表現の細やかなニュアンスまでも欠落することなくありのままに感じ取っていただけます。



高級オーディオスピーカーのキャビネット設計

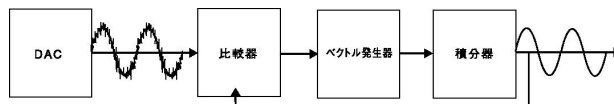
従来のパワードスピーカーでは、一般的に4面板(天/側/底板)の板厚が均等でしたが、GX-500HDではピュア設計にするため側板を別構造にし、厚みを増して強固なキャビネット構造を実現、音に悪影響を与える不要な振動を抑えています。

また側板のラウンド形状は、側板の厚みを感じさせないシャープなフォルムを実現するだけでなく、バツフル端面で起きる回折効果を抑えて音質劣化を防いでいます。



ピュアなアナログ変換を実現、特許技術「VLSC」

アナログ変換回路にはオンキヨーが誇るピュア変換技術「VLSC」回路を搭載しています。VLSC(Vector Linear Shaping Circuitry)は「比較器」と「ベクトル発生器」、「積分器」で構成され、まったく新しいアナログ信号を生成。通常のローパスフィルターを使用したものと比較して、音の実在感や音場再現が飛躍的に改善されています。



商標について iPodは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。その他の名称については、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。